

議案番号	件名	付託委員会	審議結果
第42号議案	平成22年度長崎市診療所事業特別会計予算	厚生委員会	原案可決
第43号議案	平成22年度長崎市後期高齢者医療事業特別会計予算	〃	〃
第44号議案	平成22年度長崎市病院事業会計予算	〃	〃
第45号議案	平成22年度長崎市水道事業会計予算	建設水道委員会	〃
第46号議案	平成22年度長崎市下水道事業会計予算	〃	〃
第47号議案	長崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	厚生委員会	〃
第48号議案	工事の請負契約の一部変更について(市道油木町西町線道路改良工事(2))	建設水道委員会	〃
第49号議案	平成21年度長崎市一般会計補正予算(第10号)	〃	〃
議第1号議案	カネミ油症被害者救済に係る法制定を求める意見書について(※)	委員会付託省略	可決
議第2号議案	非核三原則の法制化を求める意見書について(※)	〃	〃
議第3号議案	中国向け輸出水産食品の取り扱いについての見直しに関する意見書について(※)	〃	〃

## 総務委員会

### 委員会審査の主な内容

2月定例会における各常任委員会の主な議案の審査の状況は、次のとおりです。

### 一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例を可決

今回の改正は、国家公務員の超過勤務手当の支給割合の改定等が行われたことから、本市においても時間外勤務手当の支給割合を改定し、時間外勤務代休時間制度を導入しようとするものです。

委員会では、職員の時間外勤務の状況や今回導入しようとする代休時間制度の内容などについて慎重に審査しました。

その結果、一部委員から、職員の長時間労働の抑制や健康確保が目的であれば、今回の改正では不十分であるなどの反対意見が出されました。

一方、職員の健康管理には十分に気をつけてほしい、代休時間制度や年次休暇が取得しやすい職場環境の整備に努めてほしいなどの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、原案を可決しました。

## 厚生委員会

### 「平成22年度長崎市病院事業会計予算」を可決

委員会では、野母崎病院の本年4月以降の人員体制における入院病床の復活の可能性、野母崎地区における今後の医療の確保に対する考え方について慎重に審査しました。

その結果、新市立病院の建設・運営手法にPFI方式を導入することは認められないこと、地方独立行政法人化による管理運営が検討されているが、職員の処遇など、重大な問題等が議会の審査を経ずに決定されるような手法は許されないと、公的病院による地域医療の充実という点から民間移譲には賛成できないなどの反対意見が出されました。

一方、野母崎病院については、地域住民の医療ニーズ及び建物の有効活用策をさまざまな角度から検討し、一日も早く今後の対応を明示し、地域住民の不安を解消してほしい、地域医療を確保するためにも、市民病院の健全経営に努めてほしいなどの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

## 文教経済委員会

### 平成22年度一般会計予算(文教経済委員会所管部分)を可決

衛生費において、長崎衛生公社出資金が計上されていることから、同公社の決算状況、民間が保有する株式を本市が額面価格で取得しようとする根拠、株主の変遷、同公社の解散までの工程、財団法人設立後ににおける、し尿処理手数料の改定に対する考え方等について慎重に審査しました。

委員会では、ごみ収集業務の民間委託は、自治体の固有事務にも関わらず、委託先において労働強化の面があると考えことから賛成できないなどの反対意見が出されました。

一方、長崎衛生公社出資金については、株主との合意形成を早急に図るとともに、同公社の発行済み株式を本市が全て取得することについて、透明性・公平性をもって取り組んでほしいなどの意見・要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。



長崎衛生公社